

今回は 夏休みに行われた関ジモト大学 の報告（その12）です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学2023 online」

今年度は、昨年度に引き続きオンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学 online」の場をお借りして、関市内の12企業と各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞き、生徒が意見交換を行いました。

◇ 企業紹介

【めぐみの農業協同組合】

平成15年4月に管内5つのJA（中濃・郡上・おくみの・みのかも・可見）が合併し、「JAめぐみの」が誕生しました。以降、めまぐるしく変化する経済環境の中、地域に密着した金融・経済機関として活動を展開しています。



【HP】 <https://www.ja-megumino.or.jp/>

関連する 主な SDGs			
--------------------	---	---	---

◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

・私は関市についてはあまり詳しくないけど、今回の話を聞いて、関市の現状、行っている対策について少し知ることができました。また、NPO というものがどのようなものか知らなかったんで、自分で調べてみたいと思いました。私は美濃市に住んでいて、人口が少なくなっていること、伝統の継承者がいないこと等を知っていたけど、自分ができることについて考えたことがなかったので、自分のどういう行動が市にどのような影響を与えるのか知りたいと思いました。ありがとうございました。

・現在若い世代の農業従事者が減っていて、私の住んでいる地域も周りの畑はすべて高齢者の方々が作業をしています。農作業の大変さはすごく分かるし、長期間にわたるので辛いですが、自分で苦勞して育てたものが大きくなっていくのはとても感動するし、その美味しさは計り知れません。少しでもいいので農業の体験をして自然の大切さと偉大さを知って欲しいと思いました。

・地域と深く関わり、農業のことから環境のこと、スポーツのこと、災害時のことなど幅広く活動しているということを知った。また、食農教育などで食べ物の大切さを知ってもらう

と同時に、SDGs を広め次世代に伝えていく活動もあると分かった。また、新しく農業を始める人のための支援をしているということを初めて知った。

・今まで、めぐみの農業協同組合はどのようなことをしているのか知りませんでした。今回の話しによって、まずは知れたことでスッキリしました。めぐみの農業協同組合さんは利益だけではなく、エスディージーズにも協力していてびっくりしたと同時にすごいと思いました。そこにはたくさんの努力と工夫があったので自分も、将来に向けて頑張りたいです。

・めぐみの農業共同組合さんでは、農業の活性化のために、新規就農者支援や直売店の運営も行っているということが分かりました。今までは地域の食材の直売店を運営しているということしか知らなかったけど、高齢者支援や子ども食堂、地域住民のインフラを支える活動も行っていると知って驚きました。家庭科の宿題でとれたたひろばに行くことがあったのでまた行きたいです。

・本日は、勉強をさせていただきありがとうございました。私は、めぐみの農業協同組合様は、この中濃地域に密着した組合として、農業は勿論金融や社会福祉の分野などで昔から様々な活躍をなさっているということが分かりました。こういった活動により、SDGs などの社会課題の解決に向けて努力なさっていることは、とても感銘を受けました。この地域は、少子高齢化が進行しており将来不透明な中にありますが、めぐみの農業協同組合様は多くの活動を通じ解決に向けて努力なさっているのので、私もできる限り尽力してまいりたいと思いました。貴重な機会を提供していただき誠にありがとうございました。

・JA さんが幅広い活動をされていることに驚きました。関ジモト大学を申し込むときに他の会社に比べて SDGs との関連項目が多いことに驚きましたが、JA ができた背景や活動内容と SDGs が目指すことが似ていたというお話を聞いて納得しました。未来に役立つ活動をされているんだなと思いました。高校生には地元の食材を美味しいと言って食べてほしいというお話をされていましたが、地元食材を手に入れることができるのとれたたひろばが身近にあるのですごく実践がしやすいなと感じました。

・"まず、JA の仕事の内容や、幅広さにすごく驚きました。とれたたひろばは市場と違って直売所なので、農家の人たちにとって売り上げが分かりやすく、それが農業を活発にすることにつながると思うし、市場に並ばない少し形が悪いものも売ることができて、食品ロスの問題にもつながると思いました。また、農業を福祉などと連携して、職場を提供したりして、農業以外でも地域に貢献していて、なくてはならない存在なんだなと思いました。"

・NPO 法人として活動していく中で資金面の問題やなぜ成り立っているのかイマイチ理解していませんでしたが、今回理解が深まりました。NPO 法人だからこそ企業が目をつけられないような活動をしていることに驚き、NPO 法人ならではの良さが伝わってきました。まちづくりへの関心が一層高まり将来の姿について考えるきっかけにもなったのでありがとうございました。

・JA めぐみのというと農業についての印象ばかりで、金融についても少し聞いたことがある程度のことだったけれど、それだけに収まらず地域についてより良くなるようなことを

様々な取り組みを通して地域に貢献していることがよくわかった。今、高校生の自分たちにできることとして地産地消に貢献したり、米を少しでもたくさん食べて食料自給率についてもこうけんしていきたい。

・今まで、JAについて、名前しか知らなかったけれど、今回のお話を聞いて、何をされている団体か、よく知ることができました。農業以外にも、介護や、地域貢献、教育の分野など、様々な活動をしていて驚きました。今日教えて頂いた事業について調べてみたり、少しでも、自分が社会に貢献できるようになりたいなと思いました。

・JAは農業に関わらず、信用や共済、販売など幅広い活動で私達のライフラインまでもサポートしてくれているとわかった。農協がSDGsよりもさらにSDGsと似た事業をしていたのが驚きだった。小学生の時にした米作りがSDGs事業の一環だと知りこの時に得た経験を何かしらの形で行かせたらいいなと思った。広報誌「めぐみの」にSDGsのアイコンがついているのを知らなかったので今度からしっかり確認して読もうと思った。

・今回の講座で、JAさんがこんなにも地域のために活動してくださっていることがわかりました。とれたひろばは、私はまだ両手に収まるぐらいしか行ったことがないので、今回のお話を聞いて、行きたくなりました。また、SDGsにもものすごく積極的に取り組んでいる事を知ることができました。自分にできることを、少しずつでもいいからやっていけるようにしたいです。貴重なお話、ありがとうございました！

・JAめぐみのは農業をやっていると思ってたけど、農業以外にも人々の暮らしの保証金融や医療などの色々なことをして地域と深く関わっているとされてよかったです。また、身近な存在であることも初めて知りました。SDGsの面では、福祉などの面を通し達成を目指しているとわかりました。JAめぐみのさんのお陰で色々なことが知れました。ありがとうございました。

・"JAという日常的に聞いている団体が何をしているのかをこの講義を聞いて知ることが出来ました。非営利組織だからこそ地域社会の貢献やSDGsを考慮した事業を幅広く、積極的に全力で行なっていることに驚き、さらに関心を持ちました。

・高校生である僕たちができるSDGsに関する行動は限られてはいますが、一人一人が万人のためと思って、今日お話しくださったことを取り組めばきっと世界は少し変わると思います。

・ミーティングでもおっしゃられていましたが、やはりLA=農業という感覚が強かったので、他事業をやっていることにとっても驚きました。また地域に密着したJAという組織だからこそできるSDGsの様々な取り組みが、今後の未来を大きく支えていくものであるとひしひしと感じました。たくさんの方がそれぞれの事業にわかれて仕事をするなかで、これほど熱意と誠実さに溢れた組合は本当にすごいです。父もJAに勤務しているので今度労ってあげたいと思います。

・このジモト大学を受講する前までは、JAという言葉を知ると、農業やお金といった言葉を思い浮かべました。しかし、今日の講義を聞いて、SDGsとの結びつきがすごく強いと感じました。また、JAの設立理念がSDGsのようなもので、SDGsと言われる前からそういった問題に取り組んでおられたことに驚きました。高校生にできることも聞くことができたので、今後はそういったことをしていくことで、SDGsに貢献していきたいと思いました。貴重な講義をありがとうございました。

・今回の講義でめぐみの農業組合の方は農家の方や、地域の方のことを第一に考えて取り組みを行って下さっていることを知りました。SDGsの取り組みを行っていることは耳には聞いていましたが、10ものたくさんの活動を行っているとは知らなかったのもとても驚きました。私も何か力になれるような活動をしたいなと思いました。今回は貴重なお話をありがとうございました。

・農家さんが今とても少なくなっていることが深刻な問題となっていることは私も聞いたことがあるので農業に関する講座を聞きたいと思い、参加しました。現役の方が少ないので教えて貰いにくく、新しく始めることも難しくなっているのではないかと思っていたので新しく農業を始める方、新規就農者の支援をすることは彼らにとってとても大きな支えとなっていていいと思いました。また、SDGsの取り組みに関して、17この目標があるうちの12こが該当していて持続可能な会社だと思いました。

・私が持っていたJAへの最初のイメージは農業だけだったけど、それ以外にも金融、介護、加工、葬祭までさまざまな分野で地域の暮らしを支えてくれていることがわかった。また、地産地消や農業体験、生活インフラを支えたり、子ども食堂への食材を提供するなどいろいろな観点からSDGsの取り組みをしていることがわかった。私はまず、これらに貢献するために地元の食材を食べようと思った。

・地産地消に向けた地域での取り組みを様々な場所で行うことで、安心安全で新鮮な食材を手に入れることができる環境が整っている所が、生産者と消費者との繋がりをより明白にしていくことに影響しており、消費者が食材を購入する際に食材に対しての信頼を得ることができるため、素晴らしいと思うのと共に、地域の食材を食卓に多く使用できるようにしていきたいと思いました。JAで行われている仕事がとても多くて驚きましたし、地域にとってJAは必要不可欠なものだと思いました。

・自分たちの身近な存在だけど自分あんまり関わりがなくて気になって今回の講義を受けました。会社で安全な野菜を作ったり地産地消を目指し直売所で販売をしたりと色々な工夫や取り組みを通して地域に貢献している姿がとても心に残りました。農業技術の向上や様々な問題を解決しながらこれからも美味しい新鮮な野菜を届けて欲しいです